



令和元年7月15日発行

〈医療法人社団 佐々木クリニック ケアハウス・ローズマリー〉
〒191-0054 日野市東平山 3-1-1 ☎042-585-8062

【ローズマリー通信へ】

～梅雨明けを待っています～

アナベルがまだ咲き誇り、とくに雨の中でその健気な白さが引き立ちます。テレビの天気予報では、時間ごとの気温や雨風のなど予報が飛び交います。

一方、ニュースでは、凶悪事件や大本営（内閣府）発表の政治ニュース一色で、天気予報と同様に、今も先も見えにくい時代です。

先日、保育園ひよこハウスの子どもたちは、隣の畑でジャガイモ堀りを楽しみました。大小さまざまなジャガイモを手にして大喜びで、家にも持って帰りました。土に触れ、自分で掘った野菜を食べるなど貴重な体験をいっぱいして次世代をしっかり担ってほしいものです。先日、この子どもたちが当施設を訪れて利用者の皆さんと楽しいひと時を過ごしています。

子どもたちとのふれあいだけでなく、当施設では、毎日、レクレーションの時間を全職員が日替わりで、皆さんに楽しい時間を過ごしていただきたいと頑張っています。この施設で仕事をする前には無かった「人前でしゃべり、演ずる」体験をしています。誰もが、最初は緊張の連続ですが、慣れてきて、利用者の皆さんの反応がわかるようになると、次はもっと楽しんでもらいたいと工夫するようになります。人間、やってみれば、いろんなことができるという体験は、職員の人生にとっても大きいものです。また利用者の皆さんに喜んでもらうということも、今の社会ではあまりできないことです。

溢れる情報、フェイクニュースが横行する時代にあって、人と人の関係を大切にしながらする仕事は、とても難しくても、生き物としての心地よさを感じられることもあり、それはやりがいにも通じています。

このような大変でも大切な仕事を、ご利用者ご家族の皆さんのご協力をいただきながら、これからもさせていただきます。今月もよろしくご協力のほど、お願い申し上げます。

代表 佐々木榮一より

